

第3編 啓 発

令和4年2月20日執行長崎県知事選挙 臨時啓発事業実績

1. 啓発の目的

投票日の周知と投票への総参加を呼びかけ、投票率の向上を図った。

特に、若い世代を中心に、幅広い世代に投票率向上の効果が期待できる啓発事業に重点的に取り組みを行った。

新型コロナウイルスの感染が拡大している現状に鑑み、街頭による啓発は実施せず、インターネット等を活用した各種広告に力を入れた。

2. キャッチフレーズ・啓発ロゴ・イメージキャラクター

CM動画、広告画像、横断幕等の各種啓発素材について、次のキャッチフレーズ、ロゴ、イメージキャラクターを用いた統一イメージで作成した。

キャッチフレーズ	啓発ロゴ
投票から はじめよう! 	
イメージキャラクター 塩田 みう さん (株式会社 chohai 所属) 【実績】 ユニクロCM (全国編) 映画「坂道のアポロン」出演 (2018 年) 映画「こはく」出演 (2019 年) 岩崎本舗「角煮まんじゅう」CM (2019 年～) リクルート「就職支援」CM (2020 年) 県広報テレビ番組「みじかなナガサキ」(2021 年) 県議会議員一般選挙CM (2019 年) ALL! V・ファーレン レギュラー (出演中) など多数	

3. 事業内容

(1) ポスターの掲示

啓発ポスターを作成し、県、市町、公共施設、主要官公署・事業所、ＪＲ等に掲示し、投票日の周知と投票総参加を呼びかけた。※統一素材

＜掲示枚数＞	県選管（地方書記室含む）	約 8, 500 枚
	市町選管	約 8, 000 枚
	合計	約 16, 500 枚

(2) 啓発ステッカー、中吊りポスターの掲示

ＪＲ、路面電車、バス、タクシー車内等に投票日周知のためのステッカー及び中吊りポスターを掲示し、投票日の周知と投票総参加を呼びかけた。※統一素材

＜掲示枚数＞	・ステッカー	タクシー	約 3, 000 枚
	・中吊りポスター	ＪＲ	約 100 枚
		路面電車	約 100 枚
		バス	約 250 枚

(3) 啓発ビラの配布（新聞折込）

※全選挙を通じて初

啓発ビラを作成し、新聞折込により県内全域の各世帯に配布した。※統一素材
※県選管にて一斉に折り込みを実施。

＜新聞＞	長崎・西日本・読売・毎日・朝日
＜配布枚数＞	約 31 万枚
＜折込日＞	令和 4 年 2 月 17 日（木）

(4) 新聞広告による啓発

5 紙（長崎、西日本、読売、毎日、朝日）の広告欄に啓発広告（全 2 段）を掲載した。

＜掲載日＞

- ①令和 4 年 2 月 7 日（月）朝刊：長崎、読売、毎日
- ②令和 4 年 2 月 8 日（火）朝刊：西日本、朝日
- ③令和 4 年 2 月 11 日（金）朝刊：長崎、西日本、読売、毎日、朝日

※①②については、新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、投票は不要不急の外
出に当たらないこと、投票所における同感染症対策等をメインに啓発

(5) テレビ、ラジオスポットの放送 ※一部知事選初

塩田さん主演のテレビスポットを作成し県内各社で放送した。※統一素材

<民放テレビ> 合計120本

NBC・KTN・NCC・NIB

放送期間 2月5日～2月20日の間

<民放ラジオ> 合計100本

NBC・FM長崎

放送期間 2月4日～2月20日の間

<ケーブルテレビ>

長崎ケーブルメディア・諫早ケーブルメディア・おおむらケーブルテレビ・
テレビ佐世保・ひまわりテレビ・かぼちゃテレビ・対馬ケーブルテレビ・
壱岐ケーブルテレビ・五島テレビ・福江ケーブルテレビ

放送期間 2月4日～2月20日の間

<試写会（報道機関限定）>

日時：令和4年2月4日（金）14：00～

場所：県庁行政棟1階大会議室A

(6) SNS（インスタグラム等）のバナー広告による啓発 ※知事選挙初

SNS（インスタグラム及びツイッター）に啓発広告バナーを掲載し、投票日の周知と投票総参加を呼びかけた。※統一素材

<内容> 表示期間 2月3日～2月20日の間

表示回数 ツイッター：135千回

インスタグラム：79千回

<ターゲット> 若年層

(7) 大手検索サイトのバナー広告による啓発 ※全選挙を通じて初

大手検索サイト（ヤフー及びグーグル）のトップページに啓発広告バナーを掲載し、投票日の周知と投票総参加を呼びかけた。※統一素材

<内 容> 表示期間 2月3日～2月20日の間

表示回数 ヤフー：638万回

グーグル：95万回

<ターゲット> 全年代

(8) YouTubeバンパー広告による啓発 ※全選挙を通じて初

YouTubeに6秒のバンパー広告を掲出し、投票日の周知と投票総参加を呼び掛けた。※統一素材

<内 容> 表示期間 2月3日～2月20日の間

表示回数 約22万回

<ターゲット> 若年層

(9) 啓発ラッピングバスによる啓発 ※全選挙を通じて初

啓発広告をしたラッピングバスを長崎市内で走行させた。※統一素材

＜内容＞ 走行期間 2月5日～2月20日の間

台 数 2台（県営バス1台・長崎バス1台）

※テレビスポット試写会と併せてバスの出発式を実施した（2月4日）

(10) 県営バス・西肥バス車内におけるサポーター啓発アナウンス ※知事選挙初

明るい選挙推進サポーター（大学生等）による啓発アナウンスを、県営バス及び西肥バス車内で放送した。

- ・ 県営バス：長崎・諫早・大村路線、約90万回放送
- ・ 西肥バス：佐世保市内2箇所バス停 約1万6千回放送

(11) 電光掲示板による啓発 ※一部知事選挙初

電光掲示板を使用し、投票日の周知と投票の総参加を呼びかけた。※アンダーは統一素材

- ＜長崎市＞
- ・ 近畿産業信用組合長崎支店（大波止電停前）
 - ・ セントラルビジョン浜クロス（浜の町アーケード）
 - ・ アートワンビジョン（赤迫電停近く）
 - ・ 思案橋F U Nビジョン（思案橋）
 - ・ M E I W Aビジョン（中央橋）
 - ・ ゆうゆうビジョン東長崎（八郎橋交差点）
- ＜佐世保市＞
- ・ 佐世保競輪場
- ＜諫早市＞
- ・ 創成館ビジョン（創成館高校入口）
 - ・ エヌディメソッドビジョン（国道34号線沿い）
- ＜大村市＞
- ・ 大村競艇場
- ＜時津町＞
- ・ アートワンビジョン（井手園交差点）

(12) 就活情報誌[エヌアール]に広告掲載

県内すべての大学及び高等学校の協力を受けて、大学生及び高校生に配布される就活情報誌[エヌアール]の2月号に広告を掲載した。

大学生＞講義などで配布、学生が集まる場所に設置した

※県内11大学・短大・高専、2高技専、15専門学校に12,600部

＜高校生＞ホームルームなどで配布した

※高校生・教職員に40,900部配布

※別途、長崎新聞朝刊に折込み167,000部

(13) 求人情報誌「あつまるくんの求人案内 長崎版」に広告掲載

幅広い年齢層に読まれる求人情報誌「あつまるくんの求人案内 長崎版」に広告を掲載した。

- ・掲載誌：2.7号及び2.14号

(14) 商店街等での横断幕・懸垂幕の設置

商店街等に啓発横断幕・懸垂幕・タペストリを設置し、投票日の周知と投票総参加を呼びかけた。※統一素材

- ・横断幕…県庁
- ・懸垂幕…長崎市浜の町アーケード
- ・タペストリ…夢彩都内（4箇所）

(15) 啓発物資（ティッシュ・マスク）の配付 ※一部知事選挙初

啓発チラシを封入したティッシュ・ノベルティマスクを作成し、各市町・地方書記室において選挙人に配布した。※統一素材

＜配布枚数＞	ティッシュ	マスク
県選管（地方書記室含む）	約5,000個	約4,000枚
市町選管	約19,000個	約25,000枚
合計	約24,000個	約29,000枚

(16) 広報車による巡回

啓発用の録音テープ、ボディパネルを作成し、広報車などを巡回させ、投票日の周知と投票総参加を呼びかけた。

(17) 啓発ポスター移動展

明るい選挙啓発ポスター移動展を開催し、投票日の周知と投票総参加を呼びかけた。

＜開催箇所＞ 6箇所

(18) 大学学食テーブル等へのミニのぼり設置

県内大学の協力を得て、選挙期間中に営業を行っている大学の学食テーブル等にミニのぼりを設置し、投票日の周知と投票総参加を呼びかけた。

併せて、選挙啓発ポスターの学内掲示を依頼した。

＜数量等＞ 10大学 約140本設置

(19) 県広報ラジオ番組による啓発

県広報ラジオ番組等において、投票日の周知と投票総参加を呼びかけた。

＜内容＞ ・NBCラジオ「県庁タイムス」

放送日 ○2月 7日（月）～11日（金）

○2月14日（月）～18日（金）

(20) 新聞広報によるお知らせ

新聞の県広報欄（長崎新聞と西日本新聞の「県からのお知らせ」）において投票日の周知を行った。

＜掲載日 令和4年2月10日（木）・令和4年2月17日（木）朝刊＞

(21) 長崎県が運営するアプリによる啓発 ※知事選挙初

県が運営しているアプリを登録している方及び県が発信しているメルマガに登録している方に対して、選挙に関する情報を発信し、投票日の周知と投票総参加を呼びかけた。

＜内 容＞ ・長崎子育て応援アプリ「ココロンアプリ」

（県内の子育てに関するイベント・施設・制度等を調べられるアプリ）

(22) 県が運営するメールマガジンによる啓発 ※知事選挙初

県が運営している各種メールマガジンに登録している方に対して、選挙に関する情報をメールにて配信した。

【ながさきボランぽネット】

県内のNPO・ボランティアを応援するサイト。

サイトの登録者1,000人程度に配信。

【産業労働部メルマガ】

県内企業に支援情報等を提供する。登録者1,000人程度に配信。

(23) ツイッター

県の公式ツイッターを利用して選挙啓発情報を随時発信した。

(24) インターネットホームページ

県のホームページに長崎県知事選挙の情報（過去の投票率や選挙結果等を含む）を掲載し、選挙への関心を高めるとともに、投票総参加を呼びかけた。

市町選管が投票所で実施する新型コロナウイルス感染症対策を紹介し、投票所の安全・安心をPRした。

特例郵便等投票の案内ページを作成し、新型コロナウイルス感染者の投票機会の確保を図った。

投票日当日は、投開票速報を掲載した。

(25) 県内の大学、高等学校及び特別支援学校と連携した選挙啓発

【大学に下記依頼を行った】

- ① 一斉送信メールにて学生へ投票日の周知を行う

【高等学校に下記依頼を行った】

- ① 学校敷地内における選挙啓発ポスターの掲示
- ② 3年生生徒に対する選挙啓発チラシの配布
- ③ 保護者あて投票参加依頼文書の送付
- ④ 校内放送による選挙啓発

(26) 県内諸団体（機関）へ啓発協力依頼

県内主要団体・機関・事業所に対し、職員・従業員の投票総参加と投票日の周知について協力依頼を行った。

デパート、スーパー、大学等に対し、ポスターの掲示と店内（学内）放送を依頼した。

(27) 外部インターネットホームページによる啓発

市町、県関係団体、県地方機関、大学のホームページに投票日を周知するバナー広告を掲載していただいた。

(28) その他

下記を実施した。

- ① 県庁庁内放送による周知
- ② ポータルサイト「お知らせ欄」での周知
- ③ 県庁内の来庁者用テーブル（1階～3階）及び食堂、生協にミニのぼりを設置
- ④ 県庁1階大型ビジョン及び8階デジタルサイネージ、エレベーター前ビジョンで啓発CMを放映 ※統一素材

(29) 地方書記室による啓発（一部再掲あり）

各地方書記室（各振興局管内）において、独自に企画立案した啓発を行った。

県北地方書記室

事業名	事業概要
広報車巡回啓発	告示日から投票日までの期間、県北管内（佐世保市、平戸市、松浦市、西海市、東彼杵郡、離島を除いた北松浦郡）において公用車による巡回啓発を実施した。
庁舎横断幕の設置	県北振興局庁舎に告示日から投票日までの期間、横断幕を設置した。
バスの車体広告・アナウンス放送	告示日から投票日までの期間、西肥バスの車体を使った側面広告及び車内CM放送を行った。
松浦鉄道の駅ポスター掲示	松浦鉄道の各駅に投票日周知のポスターを掲示した。
タウン情報誌への広告掲載	タウン情報誌「ライフさせぼ」へ広告掲載を行った。
ケーブルテレビによる啓発	地元ケーブルテレビ（テレビ佐世保）でスポットCMによる啓発を行った。
佐世保三ヶ町・四ヶ町アーケードでの啓発	佐世保三ヶ町・四ヶ町アーケードにおいてアナウンス放送を行った。
啓発ポスター	管内の主要官公庁及び県地方機関、銀行等の民間事業者に対し、ポスターの掲示を依頼した。
離島地域への投票日の周知・啓発ポスターの掲示	本土と離島を結ぶ旅客船の船内に啓発ポスターを掲示するため、船会社に協力を依頼した。
のぼりの掲出	振興局庁舎入口において、啓発のぼりを掲出した。
大学生へのメール送信	県立大学の在学生に対し、学生支援課をとおして投票を呼びかけるメールを送信した。
啓発物資の設置	投票日周知の除菌シートを作成し、局内及び県北管内市町、商業施設へ設置した。

島原地方書記室

事業名	事業概要
地元ケーブルテレビ・ラジオでの啓発スポットCM	カボチャテレビ・ひまわりてれび・FMしまばらでスポットCMを放映した(2月3日～2月20日)
島原新聞への啓発広告掲載	選挙期間中、4回島原新聞に啓発広告を掲載した
懸垂幕の設置	総合庁舎正面玄関に懸垂幕を設置した(2月3日～2月20日)
公用車での巡回啓発	啓発テープを流しながら島原半島を巡回し、啓発した(2月3日～2月18日)
ポスター配布	半島内の事業所に啓発ポスターを配布し、掲示を依頼した

対馬地方書記室

事業名	事業概要
島内巡回啓発	島内の各集落を広報車で巡回し、啓発を行った。
官公庁及び大型量販店等に対する啓発依頼	管内官公庁及び大型量販店において、店内放送、ポスター掲示、チラシの配付により、選挙参加を呼びかけるよう協力依頼した。
庁内放送による職員への啓発	対馬振興局の庁内放送により不在者投票の活用を含め、投票参加を呼びかけた。
横断幕設置	統一フレーズのロゴ入り横断幕を掲げることにより啓発を行った。 設置場所: 対馬振興局長屋門
中吊りポスターの掲示	路線バス内へのポスター掲示依頼を行った。
ケーブルテレビでのCM放送	対馬ケーブルテレビで投票を呼びかけるCMを放送した。
ガソリンスタンドによる啓発	ガソリンスタンド等へ啓発品を配置し、給油時に啓発品を配付することにより全島民への啓発を図った。
FacebookなどSNSを活用した啓発	Facebook等を利用し、随時情報発信した。

壱岐地方書記室

事業名	事業概要
看板等設置	・立看板を振興局本庁舎玄関に設置した。 ・垂れ紙を空港や港、島内商業施設に設置した。 ・のぼりを振興局各庁舎、市役所各庁舎に設置した。
公用車での啓発	振興局公用車により啓発テープを流し、島内を巡回した。
新聞広告掲載	地元紙へ啓発内容の掲載を依頼した。 (島内2社に3回)
路線バス内のポスター掲示	学生利用者の多い路線バスの車内にポスターを掲示した。(告示日から投票日まで)
FMラジオでのCM放送	壱岐FMラジオで投票を呼びかけるCMを放送した。
選挙啓発ポスター展の掲示	壱岐の島ホール(中ホール前のロビー)で、選挙啓発ポスター展を開催した。
島内各種団体への協力依頼	各種団体へ投票を呼びかけるポスター配付等を行った。
ケーブルテレビでのCM放送	壱岐ケーブルテレビで投票を呼びかけるCMを放送した。
庁内放送	職員及び来局者に対し、振興局庁内放送を行った。

五島地方書記室

事業名	事業概要
ポスター掲示等	庁舎、公共施設、スーパー等の管内主要箇所にポスターを掲示した。 (県選管から送付されたものを使用)
啓発物資の設置	五島振興局庁舎、上五島支所庁舎にノベルティマスク・ポケットティッシュを設置した。(県選管から送付されたものを使用) 選挙啓発シールを貼付したマスクを作成し、商店街の店舗に設置を依頼した。
横断幕による啓発	五島振興局庁舎、上五島支所庁舎に横断幕を掲示し、投票日の周知・投票参加を呼びかけた。
ケーブルテレビにおける啓発	県選管作成のテレビCMを、島内2社で放送した。